

施設番号	K
施設名	

「利用者に対する調査」結果報告書(令和5年度)
(東京都特別養護老人ホーム経営支援補助)

2024 年 3 月 19 日

社会福祉法人同愛記念病院財団
同愛記念ホーム 施設長 工藤裕司 殿

郵便番号 164-0001

所在地 東京都中野区中野4-11-10 アーバンネット中野ビル

評価機関名 特定非営利活動法人NPO専門職ネット

認証評価機関番号

機構 02 - 009

電話番号 03-5913-6417

代表者氏名 松 浦 哲 哉



以下のとおり調査を行いましたので報告します。

評価者氏名・担当分野・評価者養成講習修了者番号	評価者氏名		担当分野	修了者番号		
	①	高山 修	福祉	H1101032		
	②	斎藤澄子	福祉	H1801001		
	③	須永十三男	経営	H0201052		
	④					
	⑤					
	⑥					
福祉サービス種別	指定介護老人福祉施設【特別養護老人ホーム】					
調査対象事業所名称	同愛記念ホーム					
事業所連絡先	郵便番号	130-8587				
	所在地	東京都墨田区横網2-1-11				
	電話番号	03-3625-6391				
事業所代表者氏名	施設長 工藤裕司					
契約日	2023 年 11 月 30 日					
利用者調査票配布日(実施日)	2024 年 1 月 22 日					
利用者調査結果報告日	2024 年 3 月 19 日					
調査結果合議日	2024 年 3 月 8 日					
コメント (利用者調査の工夫点、補助者・専門家等の活用などを記入)	利用者調査については、事業所を通じて利用者に対して、第三者評価の実施とアンケートの実施協力をお願いした。新型コロナウイルス感染症防止対策にも配慮しつつ、状況に応じて無理のない範囲で利用者本人への聞き取り調査を実施した。さらに、補足的に、家族を対象としてアンケート用紙に基づく調査(自記式)を実施した。					

評価機関から上記及び別紙の調査結果を含む調査結果報告書を受け取りました。

事業者代表者氏名

2024 年 3 月 22 日
社会福祉法人同愛記念病院財団
同愛記念ホーム 施設長 工藤裕司

調査対象

事業者との協議により、聞き取りによる調査に協力してもらえる利用者を抽出した。当日の体調不良を除く12名を対象(男性4名・女性8名)とした。

調査方法

個別に1対1での利用者本人への聞き取り調査を実施した。打ち合わせスペースや廊下のソファ等を利用して、リラックスした雰囲気の中、感染症予防対策を徹底しプライバシーにも配慮しながら実施した。

利用者総数

100

共通評価項目による調査対象者数
共通評価項目による調査の有効回答者数
利用者総数に対する回答者割合(%)

アンケート	聞き取り	計
0	12	12
0	12	12
0.0	12.0	12.0

利用者調査全体のコメント

「同愛記念ホームはあなたにとって良いところだと思うか」との設問に、回答した利用者の約33%が「大変満足」、約42%が「満足」、約17%が「どちらともいえない」と回答している。「暮らしやすい」、「静かでよい」、「皆さん優しい、気を使ってくれるのでありがたい」、「言えばやってくれる」などの意見が寄せられ、回答した利用者の多くがホームにおける生活におおむね満足している様子がうかがえる結果となっている。また、「満足」と答えているが「リハビリの強化」、「医療的な充実」などの率直な意見も寄せられている。さらに、「どちらともいえない」・「不満」とする回答からは、「他のフロアの利用者とも交流がしたい」、「たまには外に出たい」、「もっと外出の機会があると良い」などの率直な意見が寄せられている。「計画策定、内容説明」・「外部の相談窓口」の項目については、利用者本人の「はい」とする回答割合が低い結果となっているが、家族アンケートでは肯定的な回答が約66%となっており、家族に協力の状況がうかがえる結果となっている。また、家族アンケートにおける総合的な満足度は、約29%が「大変満足」、約44%が「満足」と答えている。

場面観察方式の調査結果

調査の視点:「日常生活で利用者の発するサイン(呼びかけ、声なき呼びかけ、まなざし等)とそれに対する職員のかかわり」及び「そのかかわりによる利用者の気持ちの変化」

評価機関としての調査結果

《調査時に観察したさまざまな場面の中で、調査の視点に基づいて評価機関が選定した場面》

《選定した場面から評価機関が読み取った利用者の気持ちの変化》